

したジャック君は、その才能を認められて、一年間NHCで働いていましたが、去年のハリケーン Hugo の時には、カリブ海を荒し回っているときに張り切りすぎて、肝心のチャールストン上陸時には熱を出して寝込んでしまっていたそうです。一方、西岸のタンパ市には、WTVT というテレビ局が6人の気象専門家とレーダー及びコンピュータを持ち、独自のハリケーン情報を提供しています。最新鋭の気象システムをテレビ局が持っていることには驚かされましたが、気象情報の住民への伝

達という意味では、これほど強力なシステムはないかもしれません。フロリダの州民がいかにハリケーン情報が必要としているかもお分かりと思います。ちなみにこのテレビ局がカバーする範囲の人口は約200万人、日本の一県と同じ規模であることを付け加えておきます。

終わりにになりましたが、今回の訪問に際して御世話を頂いた気象庁の皆様方、そしてなによりも Krishnamurti 教授にこの場を通じて感謝の意を表します。

1990地球化学研究協会学術賞「三宅賞」の研究助成受領候補者の推薦依頼について

三宅泰雄教授退官記念事業として、創立された(1972年)地球化学研究協会は、その翌年から地球化学に顕著な業績をおさめた科学者に、毎年地球化学研究協会学術賞「三宅賞」を贈呈しています。

さらに1983年からは、海外シンポジウム等に出席し、論文を発表する地球化学の若手研究者に対し、助成を行っています。

なお、賞金および助成金は本協会を母体として、1983年に新設された公益信託「地球化学研究基金」(受託者東洋信託銀行株式会社)から贈られます。

つきましては、下記の要領により、受賞候補者および研究助成受領候補者のご推薦をお願いします。

記

三宅賞

1. 本賞は地球化学に顕著な研究業績をおさめた科学者に贈呈します。
2. 本賞は賞状とし、副賞として賞牌および賞金(30万円)をそえます。
3. 本賞の贈呈は、1年1件(1名)とします。
4. 同封用紙に受賞候補者の推薦対象となる研究題

目、推薦理由(400字程度)、主な論文10編程度に略歴をそえて、協会事務所までお送り下さい。

研究助成

1. 研究助成は地球化学の若手研究者で、海外のシンポジウム等に出席し論文を発表する者に対して、行われます。
2. 助成金は1件10万円とし、年に3件とします。
3. 同封用紙に推薦対象者(各締切日において満40歳までとする)の略歴、研究業績、助成金使用の目的、出席予定の国際会議名(開催年月日、開催場所)、論文題目、推薦理由等を記入して、協会事務所までお送り下さい。

三宅賞の贈呈および研究助成受領者の発表は、1990年12月8日(土)東京で行います。

申込締切日は三宅賞は、1990年9月5日(水)・研究助成は、第1回締切1990年9月5日(水)、第2回締切1990年1月末日。

地球化学研究協会

〒166 東京都杉並区高円寺北 4-29-2-217

TEL. 03-330-2455